

ひょうたんいけ

桜台小 学校だより
令和4年7月14日
第22号



四日市市内では、オミクロン変異株「BA.5」という非常に感染しやすいウイルスが猛威をふるい、連日多くの新型コロナウイルス感染症陽性者の報告がなされるようになってきました。第7波に突入したと言われる専門家の方もみえ、なかなか収束の兆しがみえません。学校においてもできる限りの感染防止対策を行っているところですが、ご家庭においても子どもたちが十分な休養を取るようにするとともに、風邪症状等のある場合は、無理をせず学校への出席を控え、かかりつけ医の医師の診断を受けるように、ご協力をお願いします。

※学校ホームページ「桜台っ子ニュース」では、日々の学校の様子をカラーで紹介しています。



登校指導(通学路キャンペーン)、お世話になりました。

7月11日(月)に朝の登校指導(通学路キャンペーン)がありました。「桜台小学校見守り会」や「PTA地区委員」の皆さんに、子どもたちの登校の様子を見守っていただきました。地域のおまわりさんや桜地区市民センターの館長さんにも正門付近に立っていただきました。「PTA地区委員」の皆さんからは、登校指導ごとに子どもたちの様子や気が付かれたことなどをあげてもらっています。その中から、紙面を借りていくつかを紹介します。

○手をきちんとあげ、さらに指導者の目をきちんと見て「おはようございます」とあいさつのできる子、声が出ずそのまま前を向いていってしまう子、手だけをあげる子、声(おはようございます)だけ出る子、さまざまでした。全体的には、班できちんと1つにまとまって、登校や道路横断等ができていました。班長、副班長がしっかりしているのだと思いました。担当者(指導者)の顔、きちんと目を見てあいさつをしてもらうと担当者も自然と笑顔になり、とても気持ちのいいものだと思います。

○整列して歩くことができ、ボランティアの方々にあいさつもできていました。暑そうだったので、子どもたちも日傘をさす習慣があればよいのに、と思いました(熱中症対策、ソーシャルディスタンスも保てるので)。

○ほとんどの子が元気よくあいさつできていました。横断歩道で待ってもらった車に向かって、「ありがとうございます」と上手にあいさつができていました。先月より、集合して出発するのが早くなっていました。

○見守り会の方々が、常に子どもたちが大人の視界に入るようにして連携し、見守ってくれていました。

「桜台小学校見守り会」や「PTA地区委員」の皆さんには、通学路の要所に立ってもらっています。『横断歩道は手をあげて渡る』ことが、登校班によってはできなくなっているところがあるみたいです。ハンドサインの意思表示をすることは、自分の命を守ることに繋がります。がんばって意識してやっていきましょう。

保護者負担による学用品の購入について

四日市市内の各小中学校では、現在「保護者負担による学用品の購入」について見直しが行われています。入学時や該当学年時に学校指定物品(幹旋物品も含む)として購入している学用品について、指定にする必要があるのか自由購入でいいのか、検討を行うというものです。現在、子どもたちの使用している学用品の購入について、何か感じてみえることやご意見がありましたら、連絡帳等を通してご意見をいただければ幸いです。



9月初めの日課について

まだまだ9月上旬は暑く、子どもたちへの教育的効果、教員の勤務時間縮減等を考慮し、9月第1週、第2週の日課を下記のようにします。ご理解・ご協力をお願いします。なお欠けました時限につきましては、担任裁量により、2学期中に授業の補填調整をさせていただきますので、ご了承ください。

1日(木)短縮日課3限 11:30下校 給食なし	2日(金)短縮日課4限 13:20下校 給食あり
5日(月)短縮日課+委員会(5限目)1~4年 13:20下校	5・6年 14:05下校 給食あり
6日(火)通常日課5限 14:40下校	7日(水)水曜日課5限 14:10下校
8日(木)通常日課5限 14:40下校	9日(金)通常日課5限 14:40下校

9月の第3週(12日(月)~)からは日課表通りで学校運営が進みます。お知りおきください。(文責 北住 昌文)